

株式会社アイケイ  
2019年5月期 第3四半期決算（連結）  
補足説明資料

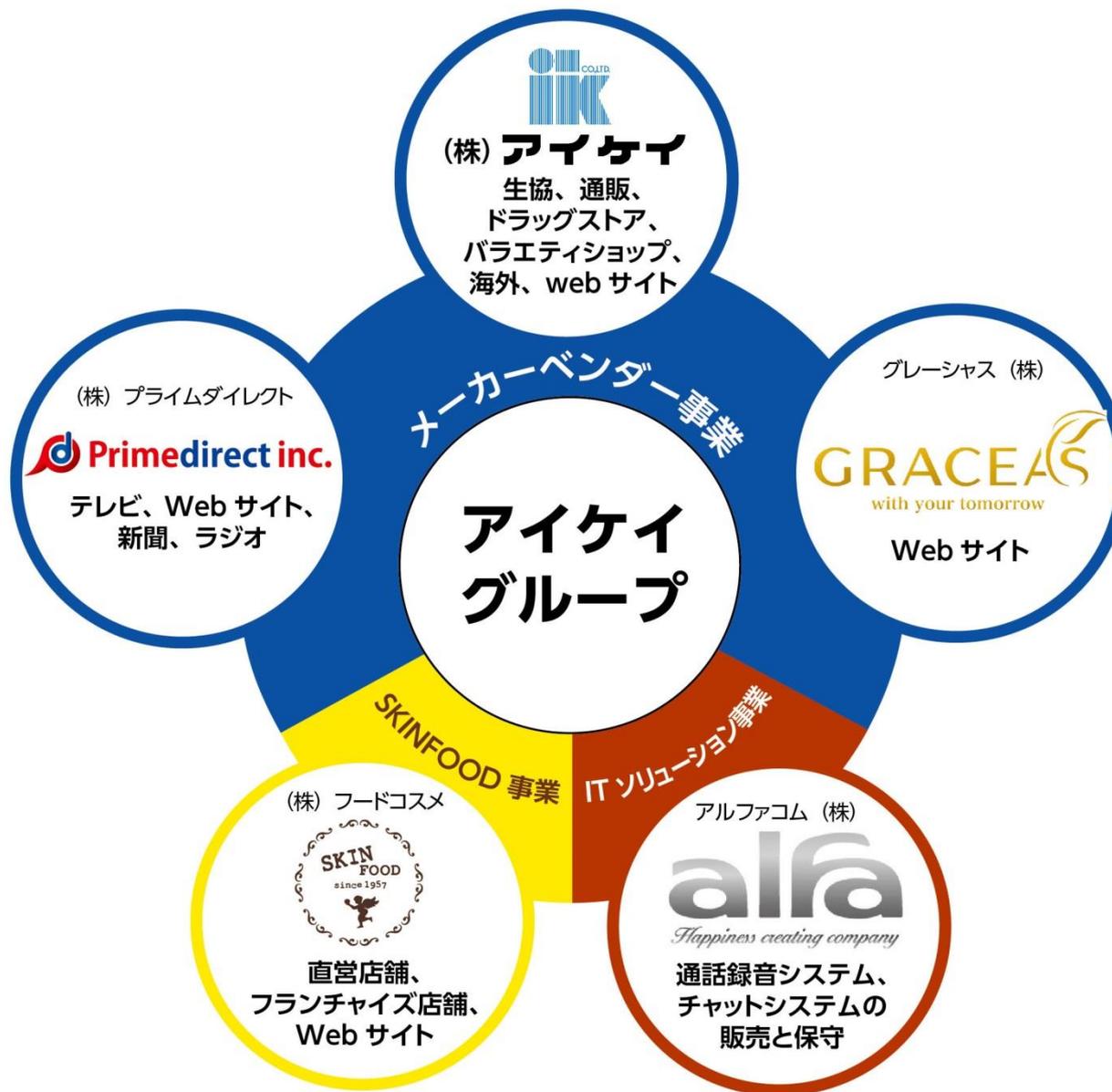
（東証2部・名証2部：2722）

# 2019年5月期 第3四半期決算実績（連結）

2019年5月期 通期業績予想（連結） P.10

ご参考 P.12

# 当社グループの事業系統図



## 2019年5月期 第3四半期決算の総括(ハイライト情報)

(単位：百万円、%)

	前3Q 実績	当3Q 実績	前期比	主な要因
売上高	13,450	13,423	99.8	前第3Qと比較して主力のメーカーベンダー事業で40百万円の減収、SKINFOOD事業で17百万円の減収、ITソリューション事業で31百万円の増収となり、全体では26百万円減収し、売上高は13,450百万円となりました。
営業利益	608	274	45.1	売上総利益率は前第3Qより2.6ポイントUPし44.9%となりましたが、販管費比率が広告宣伝費等の増加などで42.9%と、前第3Qと比較して5.1ポイント増加したことから、営業利益は334百万円減の274百万円となりました。
経常利益	607	282	46.5	経常利益も営業利益同様に325百万円減少し、282百万円となりました。
親会社株主に 帰属する四 半期純利益	426	173	40.6	親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3Qより253百万円減の173百万円となりました。

# セグメント別売上高

(単位：百万円、%)

	前3Q 売上高	当3Q 売上高	構成比	前期比	主な要因
メーカーベンダー事業	12,533	12,492	93.1	99.7	TV・WEBルート、店舗卸ルートでの売上は前3Q売上より増加いたしましたものの、インバウンド需要の減速や中国でのNMPA（旧CFDA）登録の遅れもあり海外ルートで383百万円減収したため、メーカーベンダー事業全体では40百万円の減収となりました。
SKINFOOD事業	767	750	5.6	97.7	当第3Qにおいて直営店2店舗を閉店したため、店舗数は21店舗（前3Qは23店舗）となりましたことと、韓国SKINFOOD社の回生手続による若干の影響もあり、売上高は17百万円減収いたしました。
ITソリューション事業	149	180	1.3	121.4	M-Talk（チャットシステム）の売上が順調に推移し、売上高は31百万円増収いたしました。
合計	13,450	13,423	100.0	99.8	

# セグメント別営業利益

(単位：百万円、%)

	前第3Q 営業利益	当第3Q 営業利益	前期比	営業 利益率	主な要因
メーカーベンダー事業	429	253	59.0	2.0	TV媒体を増加させたことから広告宣伝費が前第3Qより22%増加した一方、TVショッピングの売上効率（MR＝メディアレーション）がダウンしたことにより、十分な収益を確保できず176百万円減益となりました。
SKINFOOD事業	180	25	14.0	3.4	主にインバウンド需要の減速によりインバウンド店舗運営代行での収入が大きく減少し、営業利益は155百万円減益の25百万円となりました。
ITソリューション事業	△5	△8	—	—	主力商品でありますVoistore（通話録音システム）の売上が伸び悩んだことにより粗利益率が0.9ポイント悪化したことから営業損益は△8百万円となりました。
合計	608	274	45.1	2.0	

(注) 当社はセグメント利益の調整額3百万円（セグメント間取引消去）を含めております。

# 主要経営指標

	2018年5月期 第3Q実績	2019年5月期 第3Q実績
売上高総利益率 (%)	42.3	44.9
営業利益率 (%)	4.5	2.0
経常利益率 (%)	4.5	2.1

# 主要販管費

(単位：百万円、%)

	2018年5月期第3Q実績		2019年5月期第3Q実績	
	金額	売上比	金額	売上比
人件費	1,077	8.0	1,073	8.0
広告宣伝費	2,082	15.5	2,539	18.9
荷造運賃	809	6.0	852	6.3
販管費合計	5,078	37.8	5,755	42.9

広告宣伝費の売上比率が前第3Q実績と比較して3.4ポイント増加している理由は、TVショッピングの放映枠の増加と新商品のテスト販売が主な要因です。これにより販管費の実額も前第3Qより456百万円増加したことから、販管費比率は前第3Q実績と比較して5.1ポイント増加し、減収の主因となりました。

# 財政の概要

	2018年5月期 第3Q実績	2019年5月期 第3Q実績
総資産（百万円）	5,797	6,629
純資産（百万円）	2,268	2,623
自己資本比率（%）	39.1	39.6
1株当たり純資産（円）	304.34	350.83
1株当たり四半期純利益（円）	57.29	23.17

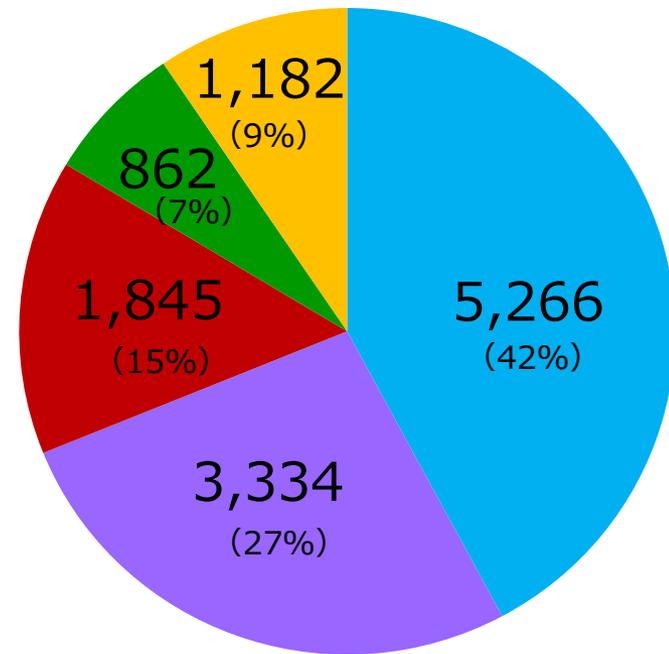
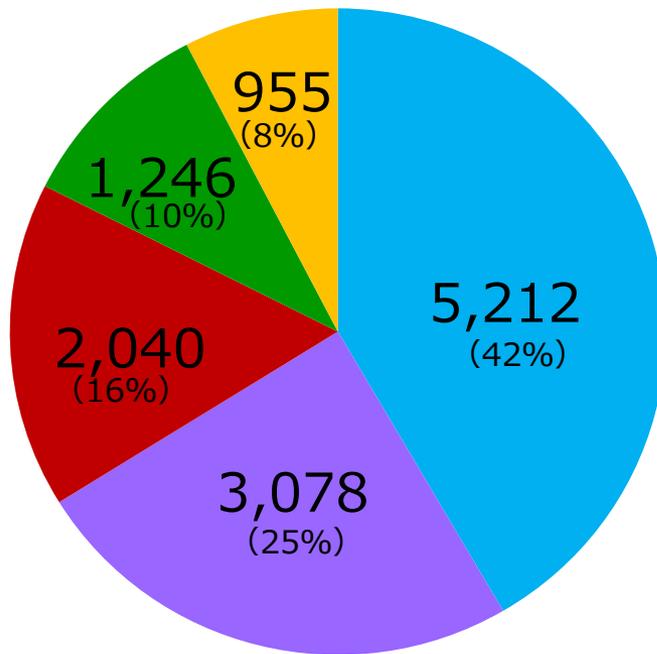
（注）当社は、2017年12月1日付及び2018年4月1日付でそれぞれ普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年5月期第3Q実績の「1株当たり純資産（円）」及び「1株当たり四半期純利益（円）」は、当該株式分割が2018年5月期の期首に行われたと仮定して算出しております。

# メーカーベンダー事業の販路別売上内訳

2018年5月期 第3Q

2019年5月期 第3Q

(単位：百万円)



■ 生協ルート
 ■ WEB・TVルート
 ■ 通信販売ルート
 ■ 海外ルート
 ■ 店舗ルート

2019年5月期 第3四半期決算実績（連結） P.1

## 2019年5月期 通期業績予想（連結）

ご参考 P.12

# 業績予想



(単位：百万円、%)

	2018年5月期 通期 (実績)			2019年5月期 通期 (予想)		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	18,337	100.0	120.1	17,500	100.0	95.4
営業利益	898	4.9	161.3	427	2.4	47.6
経常利益	899	4.9	162.2	439	2.5	48.8
親会社株主に帰属 する当期純利益	641	3.5	150.7	290	1.7	45.2
1株当たり配当金	10円			12円		

2019年5月期 第3四半期決算実績（連結） P.1

2019年5月期 通期業績予想（連結） P.10

**ご参考**

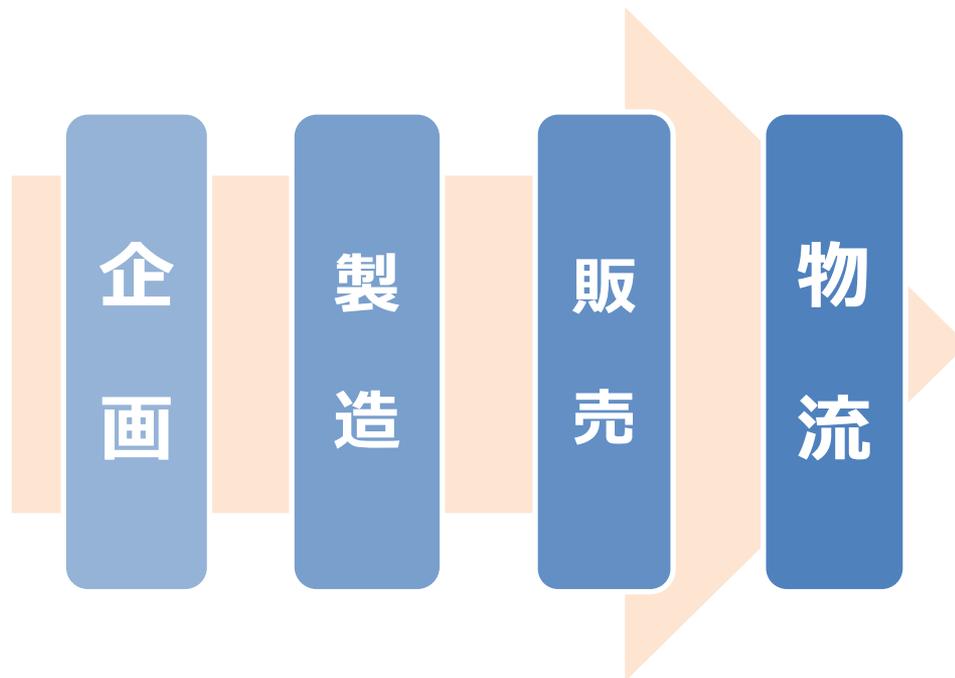
## 株式会社アイケイ

- 本社 : 名古屋市中村区名駅三丁目26番8号 KDX名古屋駅前ビル5F
- 代表者 : 代表取締役会長 飯田 裕、代表取締役社長 長野 庄吾
- 設立 : 1982年（昭和57年）5月1日
- 資本金 : 401百万円
- 連結売上高 : 18,337百万円（2018年5月期）
- 連結経常利益 : 899百万円（2018年5月期）
- 連結総資産 : 6,288百万円（2018年5月末現在）
- 連結純資産 : 2,524百万円（2018年5月末現在）
- 従業員 : 275名（2018年5月末現在 連結）
- 上場市場 : 東京証券取引所市場第二部・名古屋証券取引所市場第二部  
証券コード : 2722

- 1982年 5月：アイケイ商事有限会社を設立
- 1983年 4月：愛知県生活協同組合連合会との取引を開始
- 1991年 4月：有限会社から株式会社へ組織変更 社名を株式会社アイケイに変更
- 2001年12月：JASDAQ上場
- 2005年12月：プライベートブランド「ローカロ生活」販売開始
- 2009年 6月：株式会社フードコスメ（現100%子会社）を設立
- 2010年12月：アルファコム株式会社の株式取得（100%子会社）
- 2013年 2月：プライベートブランド化粧品「LB」販売開始
- 2014年 2月：プライベートブランド「ロックスはくだけエクスパッツ」販売開始  
9月：株式会社プライムダイレクトの株式取得（100%子会社化）
- 2017年 8月：I.K Trading Company Limited（100%子会社）設立  
10月：艾瑞碧(上海)化粧品有限公司（間接所有60%）設立
- 2018年 2月：東京証券取引所(市場第二部)市場変更、名古屋証券取引所(市場第二部)上場  
5月：グレーシャス株式会社の株式取得(100%子会社)

## マーケティングメーカー

企画・製造・販売・物流までを一貫して行っています



# マーケティングメーカーの強み

## 高いマーケティング力

多彩な販路からつかんだ  
**販売実績、ビッグデータ**等を分析  
ヒット品のヒントをキャッチ

## 企画・製造できる メーカー機能

「美しく生きる・健康に生きる・楽しく生きる」  
を軸に、最もハイクオリティで  
コストパフォーマンスが良い工場に  
発注して商品化します

## 多彩な販売チャネル

**B to C**  
TV、ラジオ、Web、小売店舗  
**B to B to C**  
生協、通販会社、小売店舗、海外<sup>※</sup>

※中国、香港、台湾、タイ、etc.13カ国

# 自社開発商品（化粧品）



< LB >



< B!FREE+ >



< intima >



< SKINFOOD >

# 自社開発商品（雑貨品）



< バタフライアブス DT >



< LOCOX >



< 足つらナイト >



< スピードヒートベスト >

# 自社開発商品（食品）



< 熟成黒にんにく >



< はとむぎエキス >



< ローカロ生活 >



< プロシア8 >